J6706

Eee Slate
ユーザーマニュアル

Windows 7 Edition
B121



もくじ

Chapter 5:　　付録

本マニュアルについて

本書は、Eee Slate のユーザーマニュアルです。本書ではEee Slate の構成部品の説明やその使い方について説明します。本書は以下のChapterから構成されています。

1. **製品の概要**
   本機のパッケージの内容やコンポーネントについて説明します。

2. **使用の手引き**
   本機を最初にお使いになる時に必要な情報です。

3. **Eee Slate を使用する**
   本機のユーティリティの使用方法やシステムリカバリーについて説明します。

4. **アクセサリー**
   本機に付属のアクセサリーの使用方法について説明します。

5. **付録**
   安全上の注意について記載しています。

プリインストールされているOS及びアプリケーション、各種機能は、地域によって異なります。また、本書記載の画面/写真の内容は参照用で、お買い求めのEee Slate の内容と異なる場合があります。

本マニュアルの表記について

注意事項等は重要性によって以下のように区別されています。

警告：安全にお使いいただくために、必ず従わなければならない重要な情報です。

重要：本体の破損、データの消失および人体への障害を防止するために必ず行わなければならない情報です。

ヒント：作業の参考になるヒントです。

注：作業を完了するために必要な追加情報です。

安全上の注意

本機を末長くお使いいただくために以下の注意事項を守ってください。本マニュアルに記載されていない事項については、技術者等にご相談ください。損傷のある電源コードや周辺機器を使用しないでください。本体のお手入れに、シンナー・ベンジンなどの化学薬品を使用しないでください。

本機のお手入れの際は、電源を切り電源アダプターを取り外してください。清潔なスポンジまたは柔らかい布に研磨材の含まれていない洗剤を温水で薄めたものを数滴含ませ、汚れを拭き取ってください。最後に乾いた布を使って余分な水分を完全に取り除いてください。



禁止：平らでない、不安定な場所に置かないでください。筐体を破損した場合には、弊社コールセンターにご連絡ください。本マニュアルに記載されていない事項については、技術者または弊社コールセンターにご相談ください。



禁止：ホコリや汚れの多い環境下に置かないでください。**禁止**：ガス漏れの恐れがある場所で使用しないでください。



周囲温度：本機は5°～35°の周囲温度でご使用ください。



禁止：本体を破損したり傷つけたりするような物を上から落としたり、そのような恐れのある場所で本機を使用しないでください。



禁止：液体･雨･湿気を避けてください。



禁止：強い磁気を近づけないでください。



禁止：高温となる場所、直射日光の当たる場所では使用しないでください。

バッテリーの充電

電源アダプターが本機とコンセントに接続されていれば、バッテリーは自動的に充電されます。本機の電源がONの場合は充電時間は長くなります。なお、長時間バッテリー電源のみを使用する場合は、完全にバッテリーを充電してからご使用ください。

初めてバッテリーを使用する際、またはバッテリーの残量が少なくなった場合は、バッテリーを完全に充電してからご使用ください（8時間以上）。バッテリーの寿命を延ばすことに繋がります。なお、バッテリーは充電と放電を数回繰り返すことで、最大限に充電できるようになります。

航空機内での使用について

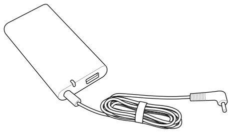
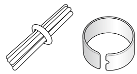
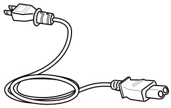
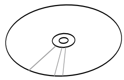
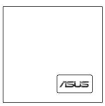
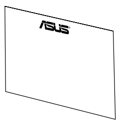
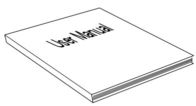
航空機内での本機の使用については、各航空会社にお問い合わせください。多くの航空会社では、電子機器の使用に対して規定を設けています。一般的に離着陸時の電子機器の使用は禁止されています。

空港のセキュリティ装置には３つのタイプがあります。X線装置（荷物用）、磁気センサー（セキュリティゲートを通過する人間用）、および磁気ワンド（人間や小物用の短い棒）です。本機をX線装置に通すことは問題ありません。ただし、磁気センサーや磁気ワンドはお避けください。

パッケージの内容
各部の名称と説明

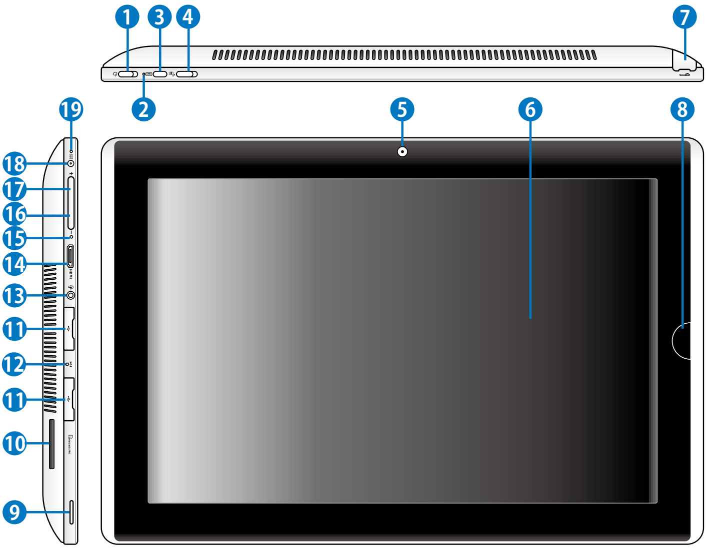
1 製品の概要

パッケージの内容

	
Eee Slate とデジタイザーペン	ケース
	
電源アダプター（USB充電機能搭載）	交換用ニブとニブリムーバー
	
電源コード	リカバリーDVD
	
お手入れ用クロス	保証書
	
ユーザーマニュアル	

付属品が足りないときや破損しているときは、お手数ですが販売店様にご連絡ください。

各部の名称と説明



1 **電源スイッチ**

本機の電源のON/OFFの切り替えや、スリープモード/スリープモードからのウェイクアップの際に使用します。電源をONにする、スリープモードからウェイクアップする際は、電源スイッチをスライドし、離します。電源スイッチを再度スライドして離すと、本機はスリープモードに切り替わります。システムが応答しなくなった場合は、電源スイッチをスライドし続けると、システムを強制終了することができます。システムの強制終了を行うと、データが消失する場合があります。データの消失に備え、定期的なデータのバックアップをお勧めします。

2 **電源インジケーター**

電源インジケーター点灯時は本機の電源はON、点滅時は本機はスリープモードの状態です。

❸ **バーチャルキーボードボタン**

画面上のバーチャルキーボードの表示/非表示を切り替えます。

このボタンを押し続けると、<ESC>キーと同じ効果があります。

❹ **スクリーン回転ロックスイッチ**

本体を回転させたときに画面の縦向きモードと横向きモードが切り替わらないように設定できます。ロックをする場合はスイッチを左にスライドします（赤い点が表示されます）。解除するには、右にスライドさせます。

❺ **内蔵型カメラ**

写真/動画の撮影、ビデオ会議、その他カメラに関連するアプリケーションにご利用いただけます。

❻ **タッチスクリーンパネル**

タッチスクリーンパネル上を指（1本または2本）または付属のデジタイザーペンでなぞることでタッチ操作が可能です。

❼ **デジタイザーペンとペン収納用コンパートメント**

タッチスクリーン用のデジタイザーペンを収納します。

❽ **ホームボタン**

Windows® 環境でこのボタンを押すと、フリップ3D（現在開いているウインドウを重ねてプレビューする）が表示されます。2秒間ほど押し続けると、ログオン画面（CTRL-ALT-DEL）に切り替わります。

❾ **オーディオスピーカーシステム**

内蔵のステレオスピーカーシステムにより、スピーカーを追加しなくてもオーディオをお楽しみいただけます。オーディオ機能はソフトウェア制御です。

⑩ メモリーカードスロット

内蔵のメモリーカードリーダーにより、SD/SDHC/SDXC/MMCカードの読み込みが可能です。

⑪ USBポート(2.0/1.1)

USBポートはキーボードやマウスなどが接続できます。

⑫ 緊急シャットダウンキー

OSを正しく終了できない、再起動できない場合に、クリップなどでリセットボタンを押して本機をシャットダウンすることができます。

⑬ ヘッドホン出力/マイク入力コンボジャック

本機に外付けスピーカーまたはヘッドホンを接続し、外付けスピーカーまたはヘッドホンを使用することができます。なお、このジャック使用時は、内蔵スピーカーが自動的に無効となります。

マイクを接続し、音声ナレーション、簡単な録音に使用することができます。

⑭ ミニHDMI ポート

ミニHDMI ケーブルをこのポートに接続し、HDMI 対応デバイスを本機に接続します。

⑮ 内蔵型マイク

ビデオ会議、ナレーション、簡単な録音などの用途に使用することができます。

⑯ 音量ボタン(↓)

Windows® 環境でこのボタンを押すと音量が下がります。
Windows® 環境以外ではカーソルキー (↓) として機能します。

⑰ 音量ボタン(↑)

Windows® 環境でこのボタンを押すと音量が上がります。
Windows® 環境以外ではカーソルキー (↑) として機能します。

⑱ 電源入力

このジャックに付属の電源アダプターを接続します。電源アダプターを本機に接続し、バッテリーを充電します。本機とバッテリーパックの損傷を防ぐため、常に付属の電源アダプターを使用するようにしてください。

⑲ バッテリー充電インジケーター

充電インジケーター（LED）は、次のようにバッテリーの状態を示します。

電源ON

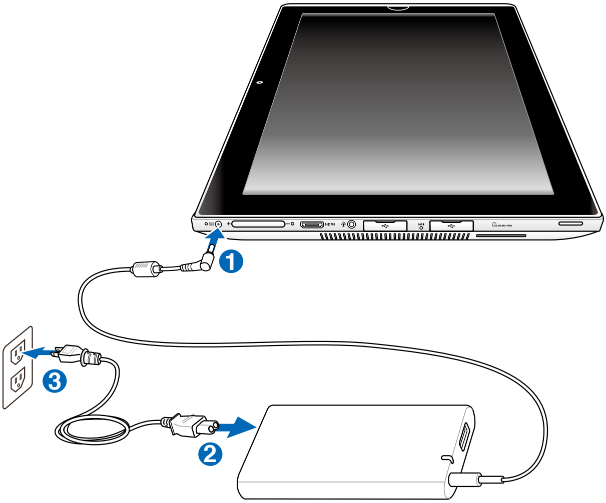
	アダプター使用	アダプター不使用
バッテリー残量（高）（95%–100%）	グリーン：ON	OFF
バッテリー残量（中）（11%–94%）	オレンジ：ON	OFF
バッテリー残量（低）（0%–10%）	オレンジ：点滅	オレンジ：点滅

電源OFF/スリープモード

	アダプター使用	アダプター不使用
バッテリー残量（高）（95%–100%）	グリーン：ON	OFF
バッテリー残量（中）（11%–94%）	オレンジ：ON	OFF
バッテリー残量（低）（0%–10%）	オレンジ：点滅	OFF

2 使用の手引き

Eee Slate を充電する

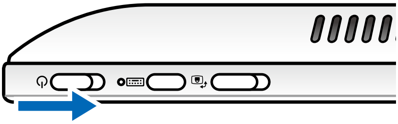


電源アダプターは本機付属の物以外は使用しないでください。本機の故障の原因となります。

初めてバッテリーを使用する際、またはバッテリーの残量が少なくなった場合は、バッテリーを完全に充電してからご使用ください（8時間以上）。バッテリーの寿命を延ばすことに繋がります。

Eee Slate の電源をONにする

電源スイッチをスライドさせ、本機の電源のONにします。



初めて使用する

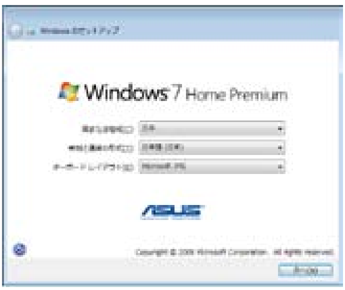
本機を初めて起動するときは、Windows のセットアップ用のウィザードが自動的に起動します。ウィザードの指示に従って、セットアップを実行してください。

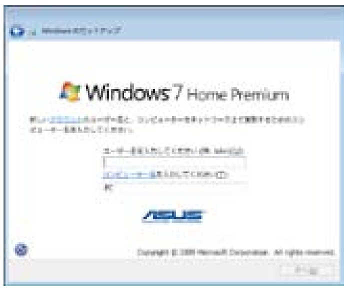
実際のWindows OSバージョンは、モデルにより異なります。

セットアップの開始

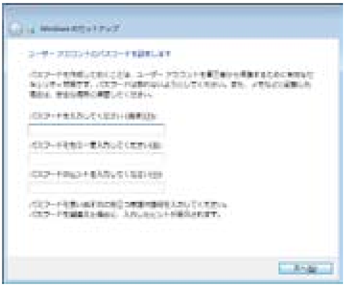
1. 国または地域、タイムゾーン、通貨、キーボードのレイアウトを選択します。「**次へ**」をタップします。

2. ユーザー名とコンピューター名を入力し、「**次へ**」をタップします。





3. ユーザーアカウント用のパスワードを設定します。「**次へ**」をタップします。



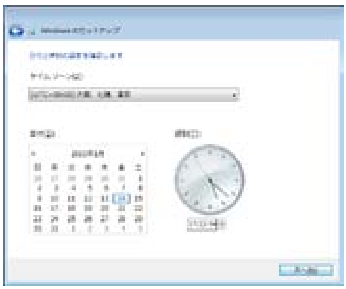
4. Windows を使用するには、ライセンス条項に同意する必要があります。このライセンス条項をご確認いただき、チェックボックスにチェックをしてください。「**次へ**」をタップします。



5. 「**推奨設定を使用します**」をタップし、重要な更新、推奨する更新をインストールします。

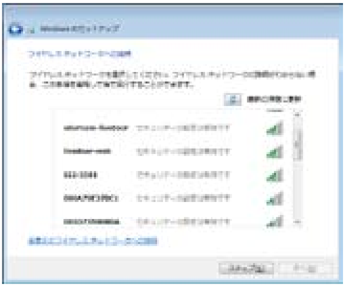


6. タイムゾーン、日付と時刻を設定します。「**次へ**」をタップします。



7. ワイヤレスネットワークへの接続設定を行います。接続したいワイヤレスネットワークを選択し、「**次へ**」を選択します。ワイヤレスネットワークに接続しない場合は、「**スキップ**」をタップします。

8. ネットワークの場所を選択します。「**次へ**」をタップします。





9. Windows® の準備は完了です。



デスクトップ

タスクトレイにはいくつかの項目が表示されます。起動するには対応するアイコンをタップします。

デスクトップ画面はモデルにより異なります。

無線接続を行う

1. タスクトレイにあるオレンジの無線ネットワークアイコン をタップします。

2. リストから接続するネットワークを選択し、「**接続**」をタップします。



ネットワークが表示されない場合は、 アイコンをタップし、再検索してください。

セキュリティ設定がされたネットワークにアクセスする際は、パスワードまたはパスキーの入力が必要な場合があります。

3. ネットワークのセットアップが終わったら、インターネットへのアクセス、インターネット経由で使用するアプリケーションの使用、電子メールの送受信、チャット等の利用が可能です。

ご購入後は製品登録をお勧めします。ご登録いただくと各種サービスがご利用いただけます。
http://vip.asus.com

ControlDeckを使用してEee Slateを調節する

Bluetooth を使用する

システムリカバリー

Trusted Platform Module（TPM）（特定モデルのみ）

3 Eee Slate を使用する

ControlDeckを使用してEee Slateを調節する

ASUS ControlDeck は、画面の明るさ、システム音量の調節、ワイヤレス機能の切り替え、プレゼンモードへの切り替え等の操作を一括で管理できるツールです。起動するには、「**スタート**」→「**すべてのプログラム**」→「**ASUS Utility**」→「**ControlDeck**」の順にクリックします。



No.	説明
1	ControlDeck を終了することができます。
2	画面の明るさとシステム音量を調節することができます。
3	Bluetoothの有効/無効を設定することができます。
4	Wi-Fi機能の有効/無効を設定することができます。
5	プレゼンモードを選択することができます。
6	フライトモードの有効/無効を設定することができます。
7	スピーカー音量のオン/ミュートを設定することができます。

Bluetooth を使用する

Bluetooth® 技術により、Bluetooth を有効にしたデバイスを接続する際、ケーブルが不要になります。Bluetooth 接続が可能なデバイスはコンピューター、携帯電話、PDA、付属のBluetooth キーボード等があります（特定モデルのみ）。

Bluetooth を有効にしたデバイスに接続する

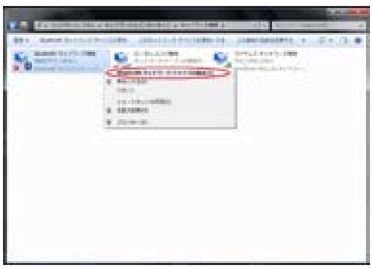
以下で、Eee Slateに付属するBluetoothキーボード（特定モデルのみ）を使用する場合の手順について説明します。

1. Bluetooth ネットワーク接続を設定する前に、Bluetooth 機能が有効になっていることを確認します。

2. 「**コントロールパネル**」から「**ネットワークとインターネット**」→「**ネットワークと共有センター**」→「**アダプターの設定の変更**」の順に開きます。



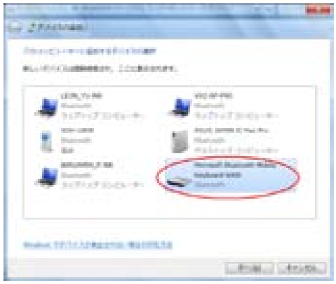
3. 「**Bluetooth ネットワーク接続**」を右クリックし、「**Bluetooth ネットワークデバイスの表示**」を選択します。



4. 「**デバイスの追加**」を選択し、Bluetooth デバイスを探します。



5. リストから「**Microsoft Bluetooth Mobile Keyboard 6000**」を選択し、「**次へ(N)**」をタップします。



6. 画面に表示されたペアリングコードを入力し、ペアリングを開始します。



7. ペアリングが完了しました。「**閉じる**」をクリックし、Bluetooth ウィザードを閉じます。



本書に記載の図は参考用です。実際に表示される内容とは異なる場合があります。

システムリカバリー

- システムリカバリーを実行する前に、必ず電源アダプターで本機を電源に接続してください。リカバリー中に電源が遮断されると、リカバリーに失敗し、システムが起動しなくなる場合があります。
- システムリカバリーを実行すると、全てのデータが消去されます。実行する前にデータを全て必ずバックアップしてください。

リカバリーDVDを使用する

リカバリーDVDはOS、各ドライバー・ユーティリティを短時間で復元します。リカバリーDVDのリカバリー機能を使用する前は、必ずデータファイルをUSBフラッシュドライブやネットワークドライブなどにコピーし、また各ユーザー設定（ネットワーク設定等）もバックアップしてください。

リカバリーDVDによるリカバリー作業が完了したら、Windows® Update サイト（**http://www.update.microsoft.com**）で最新のドライバーとセキュリティの更新を行ってください。

リカバリーDVDを使用する

1. 本機に外付けの光学ドライブとUSBキーボードを接続します。その後、リカバリーDVDを光学ドライブに挿入し、本機の電源をONにします。電源をONにすると、自動でシステムリカバリー画面が表示されます。
2. 画面の指示に従って、リカバリーを実行します。

リカバリーの実行中に、リカバリーDVDを取り出さないでください。取り出すとシステムリカバリー作業が停止し、本機故障の原因となります。

3. システムリカバリーが完了したら、本機を再起動します。
4. 使用言語及びタイムゾーン、キーボード、コンピュータ名、ユーザー名等をセットアップし、Windows® OSを開きます。

付属のリカバリーDVDはEee Slate 専用です。他のデバイスには使用しないでください。

Trusted Platform Module（TPM）（特定モデルのみ）

TPM（Trusted Platform Module）はシステムボード上のセキュリティチップで、OSや他のハードウェアから独立して機能するため、外部からの攻撃にも強く、従来はHDDに格納していた認証に用いる暗号キーなどの情報を安全に格納・管理することが可能です。

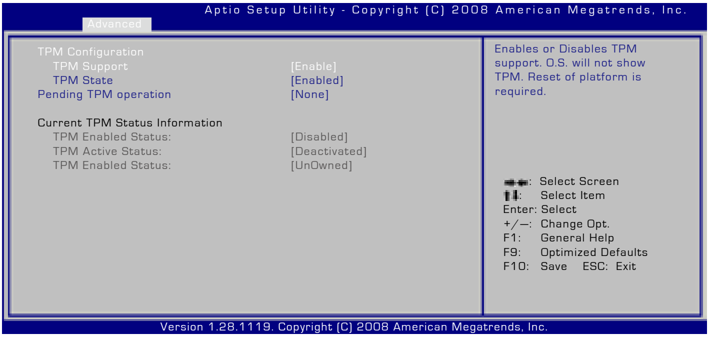
このセキュリティ機能は、下の括弧内に記載した各TPMの持つ暗号化機能によりサポートされています（ハッシュ法、乱数発生、非対称暗号キー方式、非対称暗号/解読方式）。各システムの各TPMは、シリコン製造過程に初期化された独自の署名を持ち、安全性を強化しています。

TPMアプリケーション

TPMはシステムセキュリティを強化します。TPMはオプションのセキュリティソフトと併用することで、システム全体のセキュリティ、ファイルの保護、プライバシー保護を強化することができます。BIOSやOSに組み込まれたセキュリティシステムに比べ、遥かに高い安全性を提供します。

TPMサポートの有効/無効を設定

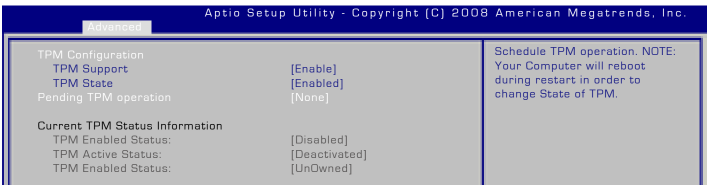
TPMはデフォルトで有効に設定されています。TPMの設定を変更するには、USBキーボードをUSBポートに接続し、BIOS Setup (システム起動時に [F2] を押す) を起動します。BIOS Setup で「**Advanced**」→「**Trusted Computing**」→「**TPM Support**」の順に開き、[**Enable**] または [**Disable**] に設定します。



TPMセキュリティデータをバックアップする際は、TPMアプリケーションの「**バックアップ**」または「**移行**」機能を使用してください。

TPM保存データをクリアする

「**TPM State**」が [**Enabled**] に設定されると、「**Pending TPM Operation**」と表示されます。TPM保存データを全てクリアする場合はこの項目を〔**TPM Clear**〕に設定し、クリアしない場合は〔**None**〕に設定します。



TPMデータは定期的にバックアップしてください。

Infineon Security Platform ソフトウェアの初期化

Windows を起動すると、タスクトレイのTPMアイコンの上に初期化を促すメッセージが表示されます。



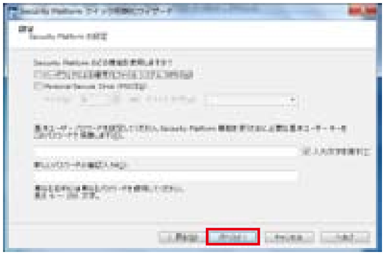
Infineon Security Platform クイック初期化ウィザードを使用して、Security Platform の初期化とSecurity Platform の各機能の設定を行います。上記の操作はInfineon Security Platform を使用するに必要な操作で、Infineon Seciruty Platform の他の機能を使用する際の基本設定となります。

Security Platform クイック初期化ウィザードを使用する

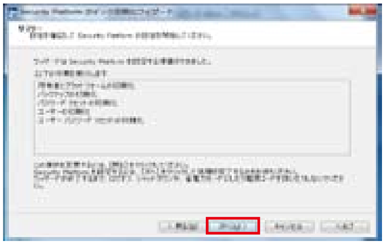
1. タスクトレイのTPMアイコンをク右リックし、「**Security Platformを復元する**」を選択します。
2. 「**クイック初期化**」を選択します。ユーザーパスワード、ユーザーデータをリムーバルデバイスに保存することをお勧めします。使用するドライブを選択し、「**次へ**」をクリックします。



3.　必要に応じ、セキュリティプラットフォームの設定を行い、「**次へ**」をクリックします。



4.　「**次へ**」をクリックし、Security Platform の初期化を行います。



5.　完了したら、「**完了**」をクリックしクイック初期化ウィザードを閉じます。



Infineon Security Platform 設定ツールの起動

Security Platform 設定ツールを使用すると、システムのTPM (Trusted Platform Module) に関する様々な情報が確認することができます。また、管理者タスクを実行することができます。このコンポーネントは、Control Panel Applet として設計されていますので、これにより、Security Platform を一括管理することができます。

Infineon Security Platform 設定ツールは、タスクトレイのTPMアイコンをダブルクリックし、「**Security Platformを管理する**」を選択すると起動します。





Infineon Security Platform ソフトウェアの使用方法の詳細は、Infineon Security Platform Solution のオンラインヘルプをご参照ください。タスクトレイのTPMアイコンを右クリックし「**ヘルプ**」を選択すると、オフラインヘルプを表示することができます。

Eee Slate ケース

Bluetooth キーボード（特定モデルのみ）

交換用ニブとニブリムーバー

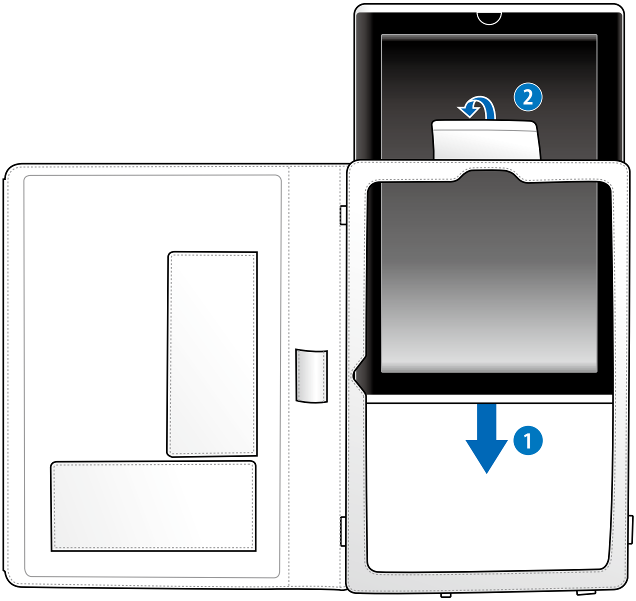
アクセサリー 4

Eee Slate ケース

本機には耐久性に優れたEee Slate 専用のケースが付属しており、本機の設置に便利なだけではなく、本機を汚れ･傷等から保護します。

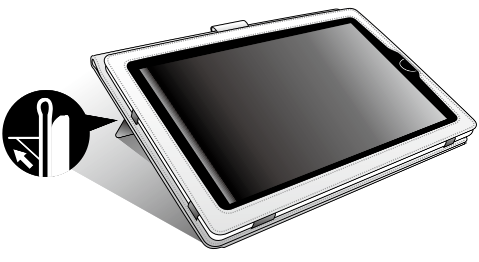
Eee Slate ケースに本機を入れる

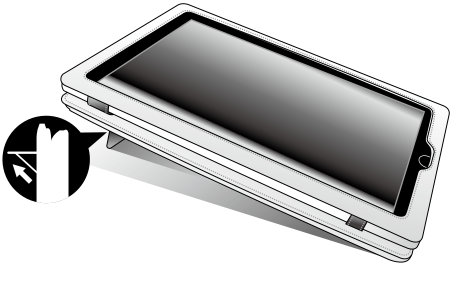
1. Eee Slate ケースを開きます。
2. 次の図のように本機をEee Slate ケースの中に入れます。



Eee Slate ケースを使用する



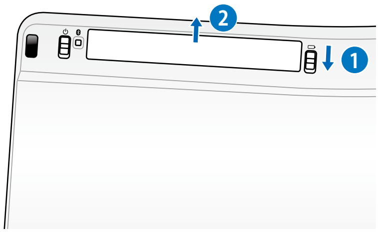




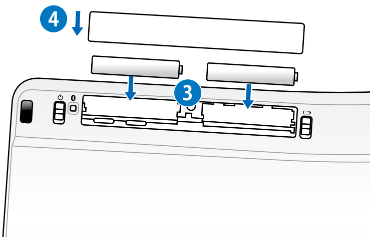
Bluetooth キーボード（特定モデルのみ）

電池をBluetooth キーボードに取り付ける

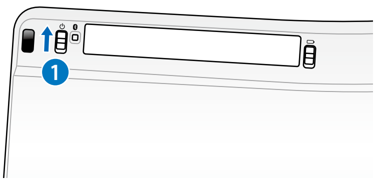
1. 電池カバー用のロックを解除します。
2. 電池カバーを外します。



3. 指定の向きで電池を入れます。
4. 電池カバーを元に戻します。

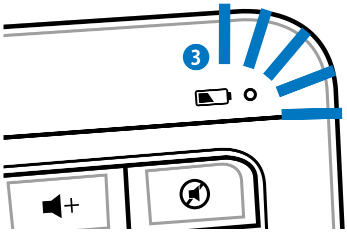


Bluetooth キーボードの電源をONにします。



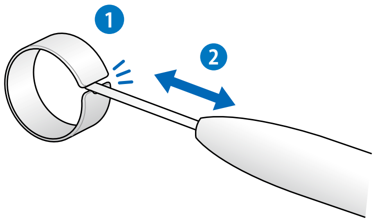


❹ 3-3 ページ「**Bluetoothを使用する**」の指示に従って、Bluetooth キーボードの設定を行います。



交換用ニブとニブリムーバー

ニブリムーバーを使用しデジタイザーペンのニブを交換する



Declarations and Safety Statements

Copyright について

Limitation of Liability

サービスとサポート

5 付録

Declarations and Safety Statements（原文）

FCC Regulations（原文）：

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This device has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

The antenna(s) used for this transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

RF Exposure Information (SAR)（原文）

This device meets the government's requirements for exposure to radio waves. This device is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The exposure standard employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6W/kg. Tests for SAR are conducted using standard operating positions accepted by the FCC with the EUT transmitting at the specified power level in different channels.

The highest SAR value for the device as reported to the FCC is 0.645 W/kg when placed next to the body.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this device with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this device is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of www.fcc.gov/oet/ea/fccid after searching on FCC ID: PPD-AR5B195.

This device is compliance with SAR for general population / uncontrolled exposure limits in ANSI/IEEE C95.1-1999 and had been tested in accordance with the measurement methods and procedures specified in OET Bulletin 65 Supplement C.

IC Regulations（原文）

This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard(s).

Operation is subject to the following two conditions:

(1) this device may not cause interference, and

(2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

This Category II radiocommunication device complies with Industry Canada Standard RSS-310.

Ce dispositif de radiocommunication de catégorie II respecte la norme CNR-310 d'Industrie Canada.

IMPORTANT NOTE:

IC Radiation Exposure Statement（原文）

This EUT is compliance with SAR for general population/uncontrolled exposure limits in IC RSS-102 and had been tested in accordance with the measurement methods and procedures specified in IEEE 1528. This equipment should be installed and operated with minimum distance 0cm between the radiator & your body.

This device and its antenna(s) must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

The County Code Selection feature is disabled for products marketed in the US/Canada.

For product available in the USA/ Canada markets, only channel 1~11 can be operated. Selection of other channels is not possible.

Declaration of Conformity (R&TTE directive 1999/5/EC)（原文）

The following items were completed and are considered relevant and sufficient:

- Essential requirements as in [Article 3]
- Protection requirements for health and safety as in [Article 3.1a]
- Testing for electric safety according to [EN 60950]
- Protection requirements for electromagnetic compatibility in [Article 3.1b]
- Testing for electromagnetic compatibility in [EN 301 489-1] & [EN 301 489-17]
- Effective use of the radio spectrum as in [Article 3.2]
- Radio test suites according to [EN 300 328-2]

CE Mark Warning（原文）

CE marking for devices without wireless LAN/Bluetooth

The shipped version of this device complies with the requirements of the EEC directives 2004/108/EC "Electromagnetic compatibility" and 2006/95/EC "Low voltage directive".

CE marking for devices with wireless LAN/ Bluetooth

This equipment complies with the requirements of Directive 1999/5/EC of the European Parliament and Commission from 9 March, 1999 governing Radio and Telecommunications Equipment and mutual recognition of conformity.

IC Radiation Exposure Statement for Canada （原文）

This equipment complies with IC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. To maintain compliance with IC RF exposure compliance requirements, please avoid direct contact to the transmitting antenna during transmitting. End users must follow the specific operating instructions for satisfying RF exposure compliance.

Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause interference and
- This device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

To prevent radio interference to the licensed service (i.e. co-channel Mobile Satellite systems) this device is intended to be operated indoors and away from windows to provide maximum shielding. Equipment (or its transmit antenna) that is installed outdoors is subject to licensing.

This device and its antenna(s) must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

Country Code selection feature to be disabled for products marketed to the US/CANADA.

This Class [B] digital apparatus complies with Canadian ICES-003.
Cet appareil numérique de la classe [B] est conforme à la norme NMB-003 du Canada

Wireless Operation Channel for Different Domains（原文）

N. America	2.412-2.462 GHz	Ch01 through CH11
Japan	2.412-2.484 GHz	Ch01 through Ch14
Europe ETSI	2.412-2.472 GHz	Ch01 through Ch13

France Restricted Wireless Frequency Bands（原文）

Some areas of France have a restricted frequency band. The worst case maximum authorized power indoors are:

- 10mW for the entire 2.4 GHz band (2400 MHz–2483.5 MHz)
- 100mW for frequencies between 2446.5 MHz and 2483.5 MHz

Channels 10 through 13 inclusive operate in the band 2446.6 MHz to 2483.5 MHz.

There are few possibilities for outdoor use: On private property or on the private property of public persons, use is subject to a preliminary authorization procedure by the Ministry of Defense, with maximum authorized power of 100mW in the 2446.5–2483.5 MHz band. Use outdoors on public property is not permitted.

In the departments listed below, for the entire 2.4 GHz band:

- Maximum authorized power indoors is 100mW
- Maximum authorized power outdoors is 10mW

Departments in which the use of the 2400–2483.5 MHz band is permitted with an EIRP of less than 100mW indoors and less than 10mW outdoors:

01 Ain	02 Aisne	03 Allier
05 Hautes Alpes	08 Ardennes	09 Ariège
11 Aude	12 Aveyron	16 Charente
24 Dordogne	25 Doubs	26 Drôme
32 Gers	36 Indre	37 Indre et Loire
41 Loir et Cher	45 Loiret	50 Manche
55 Meuse	58 Nièvre	59 Nord
60 Oise	61 Orne	63 Puy du Dôme
64 Pyrénées Atlantique	66 Pyrénées Orientales	

67 Bas Rhin	68 Haut Rhin	70 Haute Saône
71 Saône et Loire	75 Paris	82 Tarn et Garonne
84 Vaucluse	88 Vosges	89 Yonne
90 Territoire de Belfort	94 Val de Marne	

This requirement is likely to change over time, allowing you to use your wireless LAN card in more areas within France. Please check with ART for the latest information (www.art-telecom.fr)

Your WLAN Card transmits less than 100mW, but more than 10mW.

UL Safety Notices

Required for UL 1459 covering telecommunications (telephone) equipment intended to be electrically connected to a telecommunication network that has an operating voltage to ground that does not exceed 200V peak, 300V peak-to-peak, and 105V rms, and installed or used in accordance with the National Electrical Code (NFPA 70).

When using the Eee Slate modem, basic safety precautions should always be followed to reduce the risk of fire, electric shock, and injury to persons, including the following:

- DO NOT use the Eee Slate near water, for example, near a bath tub, wash bowl, kitchen sink or laundry tub, in a wet basement or near a swimming pool.
- DO NOT use the Eee Slate during an electrical storm. There may be a remote risk of electric shock from lightning.
- DO NOT use the Eee Slate in the vicinity of a gas leak.

Required for UL 1642 covering primary (nonrechargeable) and secondary (rechargeable) lithium batteries for use as power sources in products. These batteries contain metallic lithium, or a lithium alloy, or a lithium ion, and may consist of a single electrochemical cell or two or more cells connected in series, parallel, or both, that convert chemical energy into electrical energy by an irreversible or reversible chemical reaction.

- Do not dispose the Eee Slate battery pack in a fire, as they may explode. Check with local codes for possible special disposal instructions to reduce the risk of injury to persons due to fire or explosion.
- Do not use power adapters or batteries from other devices to reduce the risk of injury to persons due to fire or explosion. Use only UL certified power adapters or batteries supplied by the manufacturer or authorized retailers.

Power Safety Requirement

Products with electrical current ratings up to 6A and weighing more than 3Kg must use approved power cords greater than or equal to: H05VV-F, 3G, $0.75mm^2$ or H05VV-F, 2G, $0.75mm^2$.

REACH Notice

Complying with the REACH (Registration, Evaluation, Authorisation, and Restriction of Chemicals) regulatory framework, we published the chemical substances in our products at ASUS REACH website at **http://csr.asus.com/english/REACH.htm**.

禁止：本機は水銀ボタン電池を含む電気機器です。一般ゴミとして廃棄しないでください。本機はリサイクル可能な設計がされています。廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。

禁止：本機のバッテリーを通常ゴミとして廃棄しないでください。廃棄の際は地域の条例等に従ってください。

回収とリサイクルについて

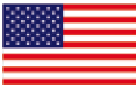
使用済みのコンピューター、ノートパソコン等の電子機器には、環境に悪影響を与える有害物質が含まれており、通常のゴミとして廃棄することはできません。リサイクルによって、使用済みの製品に使用されている金属部品、プラスチック部品、各コンポーネントは粉砕され新しい製品に再使用されます。また、その他のコンポーネントや部品、物質も正しく処分・処理されることで、有害物質の拡散の防止となり、環境を保護することに繋がります。

電気・電子機器に含有される化学物質の表示について

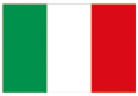
資源有効利用促進法では、JIS C 0950：2008 (J-Moss) の定める規格により、製造元に対し特定の電気・電子機器に含まれる化学物質の情報提供を義務付けています。J-Moss とは、電気・電子機器に含有される化学物質の表示に関するJIS規格の略称で、正式名称は「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」です。なお、この規格は2008年8月1日より適用されています。

この規格に関する詳細情報はASUSのサイト (http://green.asus.com/english/) に記載の「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」をご参照ください。

Nordic Lithium Cautions (リチウムバッテリーについて)



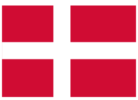
CAUTION! Danger of explosion if battery is incorrectly replaced. Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer. Dispose of used batteries according to the manufacturer's instructions. (English)



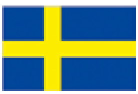
ATTENZIONE! Rischio di esplosione della batteria se sostituita in modo errato. Sostituire la batteria con un una di tipo uguale o equivalente consigliata dalla fabbrica. Non disperdere le batterie nell'ambiente. (Italian)



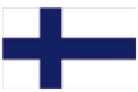
VORSICHT! Explosionsgefahr bei unsachgemäßen Austausch der Batterie. Ersatz nur durch denselben oder einem vom Hersteller empfohlenem ähnlichen Typ. Entsorgung gebrauchter Batterien nach Angaben des Herstellers. (German)



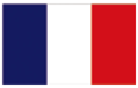
ADVARSELI! Lithiumbatteri - Eksplosionsfare ved fejlagtig håndtering. Udskiftning må kun ske med batteri af samme fabrikat og type. Levér det brugte batteri tilbage til leverandøren. (Danish)



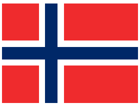
VARNING! Explosionsfara vid felaktigt batteribyte. Använd samma batterityp eller en ekvivalent typ som rekommenderas av apparattillverkaren. Kassera använt batteri enligt fabrikantens instruktion. (Swedish)



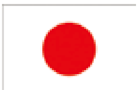
VAROITUS! Paristo voi räjähtää, jos se on virheellisesti asennettu. Vaihda paristo ainoastaan laitevalmistajan sousittelemaan tyyppiin. Hävitä käytetty paristo valmistagan ohjeiden mukaisesti. (Finnish)



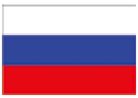
ATTENTION! Il y a danger d'explosion s'il y a remplacement incorrect de la batterie. Remplacer uniquement avec une batterie du mêre type ou d' un type équivalent recommandé par le constructeur. Mettre au rebut les batteries usagées conformément aux instructions du fabricant. (French)



ADVARSEL! Eksplosjonsfare ved feilaktig skifte av batteri. Benytt samme batteritype eller en tilsvarende type anbefalt av apparatfabrikanten. Brukte batterier kasseres i henhold til fabrikantens instruksjoner. (Norwegian)



注意：バッテリーの交換は正しく行ってください。破裂する危険があります。交換の際は、メーカーが指定したバッテリーをお使いください。また、廃棄の際は家庭ゴミとまとめて捨てずに、最寄の廃棄物処理施設等に問い合わせ、バッテリーの処分方法を確認してください。(Japanese)



ВНИМАНИЕ! При замене аккумулятора на аккумулятор иного типа возможно его возгорание. Утилизируйте аккумулятор в соответствии с инструкциями производителя. (Russian)

Copyright について

責任制限

この責任制限はASUSの、或は他の責任の不履行により、ユーザーがASUSから損害賠償を受ける権利が生じた場合に発生します。

このようなケースが発生した場合は、ユーザーのASUSに損害賠償を請求する権利の有無にかかわらず、ASUSは肉体的損害（死亡したケースを含む）と不動産及び有形動産への損害のみに賠償責任を負います。或は、それぞれの製品の記載された協定価格を限度とし、「Warranty Statement」のもとに生じる法的義務の不作為または不履行に起因するいかなる実害と直接的な被害のみに対して賠償責任を負います。

ASUSは「Warranty Statement」に基づき、不法行為または侵害行為が発生した場合と、契約に基づく損失や損害が生じた場合及びその主張に対してのみ賠償し、責任を負います。

この責任制限は、ASUSの供給者または販売代理店にも適用されます。賠償の際は、ASUSとその供給者及び購入した販売代理店を一集合体としてその限度額を定めており、その限度額に応じた賠償が行われます。

以下のケースに対しては、ASUSとその供給者及び販売代理店がその可能性を指摘されている場合においても、ASUSはいかなる賠償及び保証を行いません。

(1) ユーザーが第三者から請求されている申し立て
(2) ユーザーの個人情報やデータの損失
(3) 特殊、偶発的、或は間接的な損害、または 貯蓄や諸利益を含むあらゆる結果的な経済的損害

サービスとサポート

マルチ言語サポートサイトを開設しました。下のリンクで「Language」から「Japanese」を選択してください。

http://www.asus.com

Manufacturer	ASUSTek COMPUTER INC.
Address, City	No. 150, LI-TE RD., PEITOU, TAIPEI 112, TAIWAN R.O.C
Country	TAIWAN
Authorized Representative in Europe	ASUS COMPUTER GmbH
Address, City	HARKORT STR. 21-23, 40880 RATINGEN
Country	GERMANY